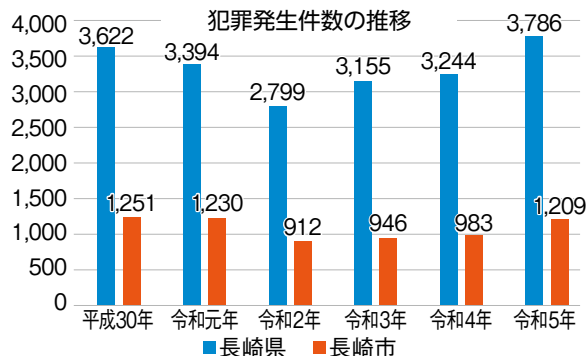


安全安心なまちづくり

長崎市の犯罪発生（刑法犯認知）件数は、長期的に見ると減少傾向にありました。しかし、令和2年にこれまでの最少件数を記録して以降、令和3年からは増加に転じています。そして、昨年は特殊詐欺をはじめとする知能犯や窃盗犯、暴行などの増加により、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。

安全で安心なまちづくりを進めていくには、警察がパトロールなどの活動を強化するだけでなく、そこに暮らす人たちが一体となり、自分たちのまちを守るための活動に取り組んでいくことが重要です。



地域安全活動に取り組もう

安全安心なまちづくりのため、自治会などが中心となって、自主的に活動しています。あなたも参加しませんか。

主な活動

- ・地域の防犯パトロール
- ・子どもの安全を守るための見守り活動
- ・落書き消し清掃 ・高齢者宅への個別訪問



防犯パトロール（橋地区自治会）



防犯協会や自治会による落書き消し

あなたにもできる防犯ボランティア「長崎市よかまち見回りサポーター」

ウォーキングや買い物、通勤・通学をしながら、自分のペースで防犯パトロールをしませんか。

申し込み 市ホームページや自治振興課、地域センターにある申込書を提出

対象 市内在住の満18歳以上（高校生を除く）

申し込みはこちら▶



活動中は市が提供する防犯アイテム（LEDバンド）を着用



長崎市防犯・交通安全活動推進イメージキャラクター

〈広告〉